

## 2024年度 日本工学院八王子専門学校

## マンガ・アニメーション科四年制 キャラクターデザインコース

## 描画技法 1A

対象	3年次	開講期	前期	区分	選6	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	山内唯志、田中良太			実務経験	有	職種	デッサン講師				

## 授業概要

鉛筆デッサンの応用力を高めるために、陰影の法則、基本的な形態のデッサンから展開する。後半は応用的課題で、身についた基礎を確認する。基本的に2週で1課題というペースで授業を進める。※カリキュラムは都合により変更されることがあります。

## 到達目標

この科目では、紙という二次元に鉛筆によって三次元空間を表現するための様々な技術を身につけ、しっかりと物を見る力を培い、表現できるようになることが目標である。

## 授業方法

鉛筆やその他の描画素材で、設置されたモチーフ、風景、人物などを画用紙に描写する。応用編としてモチーフのない想定課題も実施する。授業内容は都合により事前連絡の上で変更される場合がある。

## 成績評価方法

①出席率（全体の75%以下は不合格判定）、②作品提出率（全体の70%以下は不合格判定）、③講評時の出席

## 履修上の注意

忘れ物をしないこと。課題提出締め切り日は守ること。大切なことは一番最初に話すので、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。作画は量なので、多く描けるように努力すること。

## 教科書教材

参考書・参考資料等は授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上
第2回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上
第3回	風景デッサン 観察力の向上、観察力の向上

## 描画技法 1A

第 4 回	静物デッサン 形状や質感の理解
第 5 回	静物デッサン 形状や質感の理解
第 6 回	静物デッサン 形状や質感の理解
第 7 回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第 8 回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第 9 回	自画像デッサン 技術向上と自己表現
第 10 回	想定デッサン 独自の作品を創り出し創造性を養う。
第 11 回	想定デッサン 独自の作品を創り出し創造性を養う。
第 12 回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第 13 回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第 14 回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作
第 15 回	選択課題 これまで学んだ要素を用いた制作